

# タチカワレポート

## 第68期 期末報告

平成25年 1 月 1 日

▼  
平成25年 12月 31日





家庭に、企業に、都市の中に。  
 次代の生活文化を創造する、様々な事業を展開。  
 インテリア産業の一翼を担う企業として、  
 これからも時代を先駆ける活動を展開してまいります。

代表取締役社長 **立川光威**

株主の皆様には、平素は格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成25年12月31日をもって第68期が終了致しましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当該期間におきましては、一部に景気回復の兆しが見えるものの不透明な環境を踏まえ、高機能製品の拡充や新たな販促物の投入とコスト低減に注力し、増収・増益を計上することができました。

今後とも株主の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成26年 3月

### 経営の基本方針

当社グループは、ブラインド類・間仕切類を事業の核とするインテリアメーカーとして、また、長年培ってきた歯車技術を活かした機械式立体駐車装置、減速機メーカーとして今日に至っております。

その時代の要請に応え、お客様の信頼を得ることを第一に、国内外の多様な要望に応えることのできる製品の研究開発・生産の充実と高品質なサービスの提供により、生活環境の改善を図り、皆様の期待に応えることを経営の基本方針としております。

### CONTENTS

経営者から皆様へ	1
営業の概況	2
セグメント別概況	3
当社グループの事業展開	4
製品のご紹介	5
New Products	7
Topics	9
ショールームのご案内	10
連結・単体財務諸表(要旨)	11
会社の概要	13
株式情報	14
株式についてのご案内	

## 営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、各種経済政策の効果による円高是正や株価上昇等を背景に、緩やかな回復基調となりましたが、円安による資材・原料価格の上昇、新興国の成長鈍化などの景気下振れリスクも存在する中にあり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ関連の住宅・建設業界においては、低金利環境や住宅取得支援策等に加え、下期においては消費税増税による駆け込み需要もあり、住宅着工戸数は前年を上回るなど回復基調が続きました。

このような環境の下、室内外装具関連事業においては、新たに発売した製品の市場浸透を促進するとともに、コスト低減活動や生産性の向上を継続し、収益改善に取り組んでまいりました。

また、駐車場装置関連事業においては、独自の技術である、「くし歯式駐車場装置」の特性を生かし、他社との差別化を図るため設計仕様の見直しに着手するとともに、営業提案力とコスト競争力を強化し、受注の拡大に努めてまいりました。

減速機関連事業においては、お客様の要求する製品の販促活動を推進し、新規顧客の獲得を目指すとともに、顧客満足度の向上と生産効率の改善に努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は38,658百万円(前期比1.4%増)、営業利益は1,895百万円(前期比11.6%増)、経常利益は2,031百万円(前期比15.0%増)、当期純利益は983百万円(前期比47.2%増)となりました。

## ■ 財務ハイライト

### 業績の見通し

今後の見通しとしては、各種政策効果によって国内景気は緩やかに回復を続けておりますが、4月以降は消費税増税による駆け込み需要の反動減が予想される等、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

当社グループといたしましては、引き続き魅力的な製品の開発による需要創造とおお客様の視点に立ったマーケティングの遂行に加え、消費の多様化や、省エネを中心としたエコライフへの関心の高まりといった市場ニーズの変化に対応できる迅速で柔軟な組織を目指し、競争力の強化に努めてまいります。

以上のように、当社グループは常にお客様に信頼され支持していただける企業を目指し、事業に邁進してまいります。

なお、次期の業績につきましては、売上高40,200百万円、営業利益2,050百万円、経常利益2,120百万円、当期純利益1,030百万円を見込んでおります。

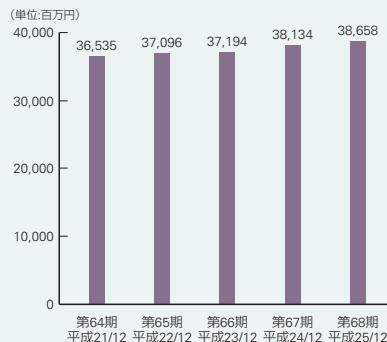
### 期末配当金について

株主の皆様への期待に添うため、安定配当を維持していくとともに内部留保を充実させ企業体質の強化ならびに将来の事業展開に備える方針であります。また、内部留保資金につきましては、生産設備の充実および研究開発等の資金需要に備える方針であります。

当期の期末配当金につきましては、安定配当の基本方針に沿って、1株につき5円(年間10円)とさせていただきます。

また、次期配当金につきましても同様に、1株につき年間10円(中間配当5円、期末配当5円)を予定しております。

### 売上高



### 経常利益・当期純損益



### 1株当たり当期純損益・1株当たり純資産



## セグメント別概況

### 室内外装品関連事業 33,631百万円

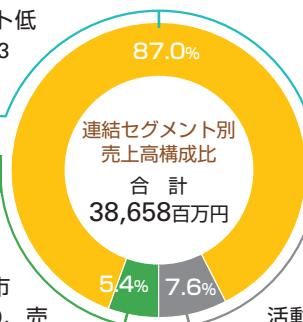
高い遮蔽性が好評の高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」に新たな操作仕様を追加したほか、高機能製品シリーズとして、遮蔽性や意匠性、操作性を向上させた、カスタマイズブラインド「フォレティアエグゼ」「アフタービートエグゼ」や、ブリーツスクリーン「ゼファー」「フィユ」を発売しました。また、カラフルな人気カラーシリーズ「マカロン」の生地に遊び心溢れる楽しいデザインをプリントした「マカロンキッズ」を発売するなど積極的な新製品開発に努めるとともに、新製品発表会を全国28会場で開催したほか、住宅関連のショールームが集まる新宿エリアに国内外8拠点目となる新宿ショールームを開設するなど、積極的な販促活動を展開してまいりました。

以上により、売上高は33,631百万円（前期比2.6%増）、営業利益につきましては継続的なコスト低減活動等による収益改善に努めた結果、1,673百万円（前期比12.0%増）となりました。



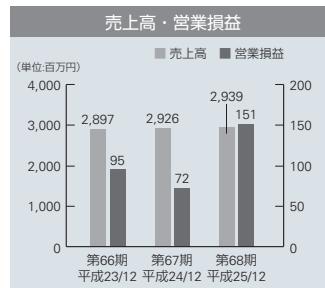
### 駐車場装置関連事業 2,087百万円

顧客ニーズに合わせた積極的な提案型営業を行い、改造・改修工事は好調に推移しましたが、主力製品である「パズルタワー」の市場においては新設需要が減少したことにより、売上高は2,087百万円（前期比14.2%減）となりました。営業利益につきましては、継続的な原価低減に努めましたが、70百万円（前期比46.4%減）となりました。



### 減速機関連事業 2,939百万円

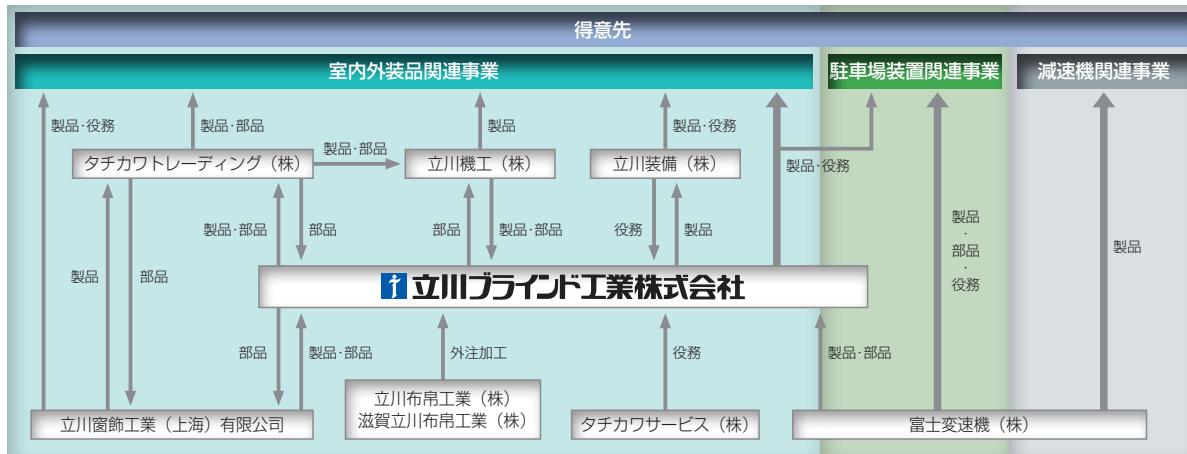
製造業の設備投資が伸び悩むなど厳しい受注環境の中、特殊減速機を中心に、他社との差別化をアピールするなど、積極的な販促活動の展開により販売チャネルの拡大に努め、売上高は2,939百万円（前期比0.5%増）となりました。営業利益につきましては、生産性の向上や原価低減に努めた結果、151百万円（前期比110.3%増）となりました。



## 当社グループの事業展開

当社グループ（連結会社）は、当社および子会社8社で構成され、室内外装関連製品、機械式立体駐車装置等の製造販売およびそれらの設計施工を主な内容とし、さらに各事業に関連するサービス等の事業活動を展開しております。

### ■ 事業の系統図



(注) 富士変速機 (株) は名古屋証券取引所に上場しております。

### ■ 主なグループ会社

#### 立川機工株式会社

本社所在地：千葉県山武市  
資本金：3億円  
事業内容：ブラインド、間仕切等の部品  
およびカーテンレールの製造販売

#### 立川装備株式会社

本社所在地：東京都渋谷区  
資本金：3億円  
事業内容：ブラインド、間仕切等の据付  
および関連製品の販売

#### 富士変速機株式会社

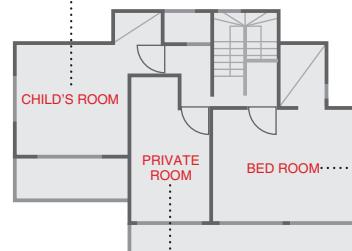
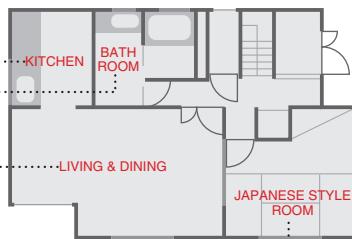
本社所在地：岐阜県岐阜市  
資本金：25億750万円  
事業内容：変速機、減速機、立体駐車装置  
および間仕切の製造販売

### ■ 事業展開の課題

- ブラインド群等の主力製品の強化と継続的な新製品開発に傾注する。
- ホームユース市場における製品の拡充と市場浸透を図る。
- カーテンレール事業に関して、全般的なクオリティーの向上を推進する。
- 機械式立体駐車装置の製造・販売に加え、メンテナンス事業を強化する。
- コスト低減活動を推進し、工場等の体質革新を行い収益向上を図る。
- 製品の品質、安全性はもとより、多様化するニーズや高齢化社会への対応、環境への配慮など、継続的顧客満足を追求する。
- グループ全体の経営資源の効果的な投下と経営の迅速化を図る。

# 人と光のあいだに優しい快適を

タチカワブラインドでは、  
豊富なバリエーションを取り揃え、  
快適な環境づくりにお応えします。



# メーカーとしての原点を忘れることなく、 真摯な「モノづくり」で信頼と実績を明日へつなげます。

私たちの事業は、オーダーメイド。

多彩なアイテム、自由なスタイル、最適なタイミングで、ひとつひとついねいにお届けしています。

お客様のニーズによりきめ細かくお応えするために、モノづくりの原点といえるスタイルを貫いています。

そして、よりよい品質の製品づくりを目指して、日々、素材、機能、デザインの追求に力を注いでいます。

製品そのものが、さまざまな空間に高い省エネ効果をもたらすのはもちろんのこと、

製品をつくる工程でも環境負荷を低減する活動を展開しています。

また、原料選びにおいても、できる限り環境負荷の少ない素材を厳選しています。

モノづくりの原点を大切にする心と、人と環境に優しい上質な製品を創造する技術をもって――。

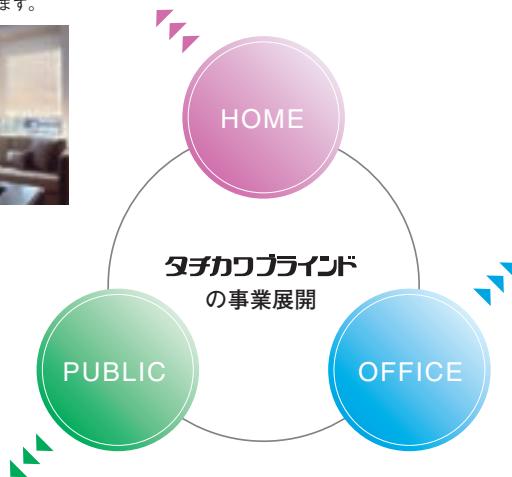
「業界初を生み出していく」私たちの挑戦は、これからもずっと続いていきます。

## 光を演出する、 お部屋をコーディネートする。

本当にリラックスでき、快適さを実感できる空間とはなにか……。

私たちは、性能、素材、色彩など、さまざまな視点から

その本質をつねに追求しています。



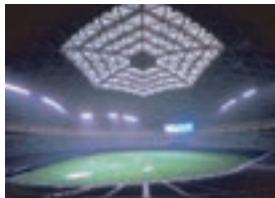
## 高度化するビジネス空間を、 もっと快適に。

オフィスで働く人たちが  
仕事に専念できる環境をつくるために。  
優れた操作性や省エネ効果の高い  
ブラインドなどを取り揃え、あらゆる  
快適空間づくりの提案を行っています。



## 公共施設にふさわしい 快適性を追求。

タチカワブラインドは、今までに  
庁舎、ホテル、学校、病院、  
スポーツ施設など、都市のシンボルとなる  
建築物をはじめとしたさまざまな  
公共施設に納入した確かな実績を誇ります。



子供部屋に  
カスタマイズブラインドアフタービート



寝室に  
クリアス ローマンシェード



小窓に  
ブリーツスクリーン ベルレ

## New Products

## ■ 高機能シリーズの展開

## 「パーフェクトシルキー」ラインナップ拡大 6月

高機能ブラインド「パーフェクトシルキー」がさらに性能アップしました。昇降・回転を1本のポールで操作する従来の「ワンポール式」に操作がよりわかりやすい「ポール式」が加わり、さらに、より幅が狭い窓への対応が可能なサイズ展開となりました。

「フォレティアエグゼ」  
「アフタービートエグゼ」 発売 6月

スラット（羽根）や木部材等を自由に組み合わせるカスタマイズブラインド「フォレティア」（木製スラット）・「アフタービート」（アルミ製スラット）において、穴なしスラット（羽根）を採用。遮蔽性や操作性が向上した高機能ラインナップシリーズ「フォレティアエグゼ」および「アフタービートエグゼ」として新たに発売しました。

プリーツスクリーン 「ゼファー」  
「フィュー」 発売 8月

業界初の2枚の生地を前後に配し断熱性に優れたプリーツスクリーン「ゼファー」、2枚の生地を上下に配したペアタイプのプリーツスクリーン「フィュー」を発売しました。従来と違い昇降コードの穴をあけない構造により、光漏れを軽減し、意匠性の高い仕上がりとなりました。

## カーテンレールの拡充

### 装飾カーテンレール「ビバーチェアネロ」発売 10月

装飾性の高さが人気のリングランナー仕様で、従来よりも約35%操作力低減(当社比)と、静かな操作音を実現した装飾カーテンレール「ビバーチェアネロ」を発売しました。カーテンフックを引っ掛けるリング部分が自由に回転することができ、カーテンのひだを正面に向け美しく納めることが可能です。



### カーテンレール「トリーチェ」発売 11月

住宅の大きな窓や高窓、医療・福祉施設、学校などのカーテン開閉に最適なカーテンレール「トリーチェ」を発売しました。「ホームタコス」(電動式)と「ギアシスト式」(チェーン操作)、手引き操作の3つの操作方式におけるレールデザインが共通なため、使用環境や予算に合わせた使い分けが可能です。



### 「マカロンキッズ」発売

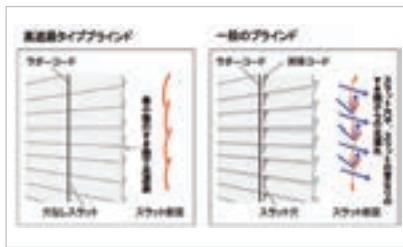
5月

カラフルな人気カラーシリーズ「マカロン」の生地に遊び心溢れる楽しいデザインをプリントしたロールスクリーン「マカロンキッズ」を発売しました。コーディネートしやすく、子供部屋、教育や福祉などのキッズスペースにおすすめです。



### 「ローリー ESS25・35 タコスⅡ 高遮蔽タイプ」発売 6月

高い遮蔽性でオフィスや学校施設などの省エネ向上に貢献する「ローリー ESS25・35 タコスⅡ 高遮蔽タイプ」を発売しました。日射反射率が高い「遮熱コート」スラットを60色揃え、多様なスイッチを選択でき、最大で255台のブラインドを状況に合わせて操作可能です。



### 「ローリー ESS50 タコスⅡ 半外装タイプ」発売 6月

近年の大型オフィスビル、商業施設などで導入が増えているダブルスキン構造の建築物に最適なヨコ型電動ブラインド「ローリー ESS50 タコスⅡ 半外装タイプ」を発売しました。



## Topics

### ■ 新宿ショールームOPEN

平成25年3月

交通の利便性が高く住宅関連の各ショールームが集まる新宿エリアに、国内外8拠点目となる新宿ショールームを新たに開設しました。顧客満足度の向上および市場のさらなる拡大を目指します。



### ■ 「R+T Asia 2013」に出展

平成25年3月

海外において、中国（上海）で開催されたアジア最大級のシャッター・ブラインド・門扉の展示会である「R+T Asia 2013」に出展。日本製品のブランド認知度のさらなる向上に努めてまいります。

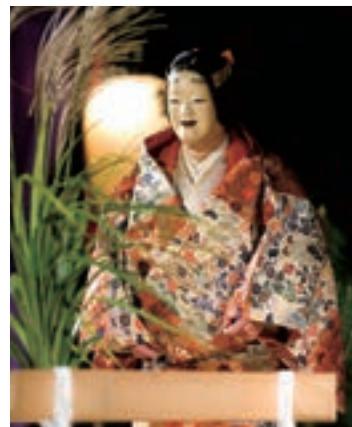


### ■ タチカワ銀座スペース **Atte** イベント開催情報

当社のデザイン・文化・芸術活動支援の一環として、これらに携わる方々の研究・作品等を情報発信する多目的スペースとしてご活用いただくことを目的に、タチカワ銀座ショールーム地下1階にAtte(オッテ)を開設しています。

#### H25 開催した主なイベント

- 第9回インテリアデザインコンペ入賞作品展
- 日米美術交流展「Work on Paper」
- 第29回能楽金春祭り「能楽講座」(右の写真)
- 日本インテリア学会 第20回卒業作品展・巡回展
- 東京都市大学建築学科同窓会「如学会」建築100人展 2013 銀座座



# 銀座

## タチカワショールーム

タチカワ銀座ショールームでは、お客様にご満足頂けるよう、豊富なインテリアの知識をもったスタッフが、新製品の紹介をはじめ新しいコーディネート提案など、窓辺に限らずインテリアのいろいろな可能性をお伝えしています。

ご相談の予約は下記で承っておりますので、お気軽にお電話下さい。



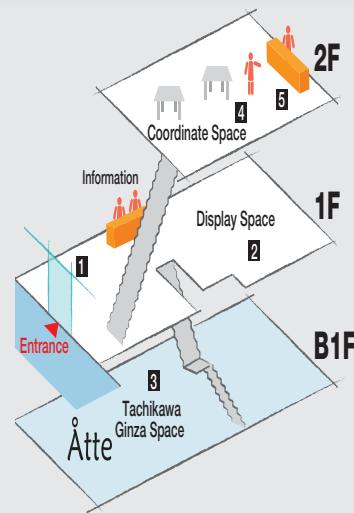
〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル  
TEL (03) 3571-1373

営業時間 10:00~18:00 定休日 月曜・祝祭日(土日曜除く)  
JR・銀座線新橋駅より徒歩5分 銀座4丁目交差点より徒歩8分

### ショールーム一覧

#### NEW H25.3オープン

新宿ショールーム	東京都渋谷区代々木2-16-4 タチカワ新宿ビル1F TEL (03) 3375-7071 定休日 水曜・祝日(土日除く) 営業時間 10:00~18:00
仙台ショールーム	宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 TEL (022) 275-1311 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
金沢ショールーム	石川県金沢市東力4-181 TEL (076) 291-1146 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~18:00
名古屋ショールーム	愛知県名古屋市中区西区児玉3-4-4 3F TEL (052) 532-5085 定休日 日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
大阪ショールーム	大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F TEL (06) 6374-1813 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:30



Display  
ディスプレイ

Consulting  
コンサルティング

Simulation  
シミュレーション



製品や生地の実物サンプルを豊富にご用意しています。また、テストングウィンドウでは製品に太陽光を通したときの印象をシミュレーション頂けます。

高松ショールーム	香川県高松市木太町六区2662-1 TEL (087) 837-2720 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
上海ショールーム	上海市徐匯区宜山路290号 TEL +86-21-5396-6803
札幌ディスプレイスペース	北海道札幌市中央区南3西12-325-3 TEL (011) 231-8051 (展示品に制限があります) 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
信越ディスプレイスペース	新潟県新潟市東区大形本町1-2-23 TEL (025) 270-8111 (展示品に制限があります) 定休日 土曜・日曜・祝祭日 営業時間 10:00~17:00
<b>NEW H26.4オープン予定</b>	
横浜ディスプレイスペース	神奈川県横浜市中区大通15 2F

## 連結財務諸表（要旨）

### ■ 総資産

当連結会計年度末の総資産は45,559百万円で、前連結会計年度末と比較し1,495百万円の増加。

流動資産は27,911百万円で、前連結会計年度末と比較し1,460百万円の増加。主に、現金及び預金、受取手形及び売掛金、未収入金が増加したことによるものです。

固定資産は17,647百万円で、前連結会計年度末と比較し34百万円の増加。主に、有形固定資産が減価償却により減少した一方、保有株式の株価上昇により投資有価証券が増加したことによるものです。

### ■ 負債

負債は13,195百万円で、前連結会計年度末と比較し277百万円の増加。主に、退職給付引当金の減少があった一方で、支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加があったことによるものです。

### ■ 純資産

純資産は32,364百万円で、前連結会計年度末と比較し1,218百万円の増加。主に、当期純利益計上による利益剰余金の増加や保有株式に対するその他有価証券評価差額金の増加があったことによるものです。なお、自己資本比率は61.9%と、前連結会計年度末と比較し0.5ポイントの増加。

### ■ キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物（以下「資金」という）の期末残高は、8,965百万円。営業活動、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フロー等の合計が148百万円増加したことによるものです。

#### 【営業活動】

1,369百万円の増加。税金等調整前当期純利益2,019百万円に対し、法人税等の支払額732百万円、売上債務の増加額1,208百万円等による減少があった一方で、減価償却費1,053百万円等による増加があったことによるものです。

#### 【投資活動】

942百万円の減少。主に、有形固定資産の取得による支出854百万円、無形固定資産の取得による支出170百万円等があったことによるものです。

#### 【財務活動】

331百万円の減少。主に、配当金の支払241百万円等によるものです。

### 連結貸借対照表

（単位：千円） （単位：百万円）

科目	当 期 平成25年12月31日現在	前 期 平成24年12月31日現在	増減（△）
<b>資産の部</b>			
流動資産	27,911,849	26,450,942	1,460
固定資産	17,647,975	17,613,527	34
<b>資産合計</b>	<b>45,559,825</b>	<b>44,064,469</b>	<b>1,495</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債	9,757,639	9,106,315	651
固定負債	3,437,954	3,812,063	△ 374
<b>負債合計</b>	<b>13,195,594</b>	<b>12,918,378</b>	<b>277</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本	27,842,600	27,054,224	788
資本金	4,475,000	4,475,000	—
資本剰余金	4,395,000	4,395,000	—
利益剰余金	19,639,199	18,850,480	788
自己株式	△ 666,599	△ 666,256	△ 0
その他の包括利益累計額	374,150	△ 3,380	377
少数株主持分	4,147,479	4,095,247	52
<b>純資産合計</b>	<b>32,364,231</b>	<b>31,146,091</b>	<b>1,218</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>45,559,825</b>	<b>44,064,469</b>	<b>1,495</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当 期 平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで	前 期 平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,369,390	1,873,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 942,952	△ 957,974
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 331,994	△ 301,493
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,479	△ 3,468
現金及び現金同等物の増加額（△減少額）	148,923	610,652
現金及び現金同等物の期首残高	8,816,373	8,205,721
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>8,965,297</b>	<b>8,816,373</b>

### 連結株主資本等変動計算書

当 期 平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成25年1月1日残高	4,475,000	4,395,000	18,850,480	△ 666,256	27,054,224
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 194,627		△ 194,627
当期純利益			983,346		983,346
自己株式の取得				△ 344	△ 344
自己株式の処分			△ 0	1	1
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	788,718	△ 342	788,376
平成25年12月31日残高	4,475,000	4,395,000	19,639,199	△ 666,599	27,842,600

## 単体財務諸表（要旨）

### 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成25年 1月 1日から 平成25年12月31日まで	平成24年 1月 1日から 平成24年12月31日まで
売上高	38,658,731	38,134,777
(前期比)	(1.4%)	(2.5%)
売上原価	22,713,320	22,523,864
売上総利益	15,945,410	15,610,913
販売費及び一般管理費	14,049,688	13,912,328
営業利益	1,895,722	1,698,584
(前期比)	(11.6%)	(9.7%)
営業外収益	253,923	202,199
営業外費用	117,665	134,171
経常利益	2,031,980	1,766,612
特別利益	7,583	35,724
特別損失	19,594	130,887
税金等調整前当期純利益	2,019,968	1,671,449
法人税、住民税及び事業税	817,186	773,789
法人税等調整額	143,887	166,747
少数株主損益調整前当期純利益	1,058,894	730,912
少数株主利益	75,547	62,968
当期純利益	983,346	667,944

### セグメント情報

(単位：千円)

当 期	室内外装 関連事業	駐車場装置 関連事業	減速機 関連事業
平成25年 1月 1日から 平成25年12月31日まで			
売上高	33,631,505	2,087,619	2,939,606
(前期比)	(2.6%)	(△14.2%)	(0.5%)
営業利益	1,673,486	70,588	151,646
(前期比)	(12.0%)	(△46.4%)	(110.3%)

(単位：千円)

その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計
その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
△ 1,278	2,424	△ 4,526	△ 3,380	4,095,247	31,146,091
					△ 194,627
					983,346
					△ 344
					1
319,928	2,056	55,546	377,531	52,232	429,763
319,928	2,056	55,546	377,531	52,232	1,218,140
318,649	4,481	51,019	374,150	4,147,479	32,364,231

### 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成25年12月31日現在	平成24年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	17,483,122	16,474,478
固定資産	15,045,088	14,957,114
資産合計	32,528,211	31,431,592
<b>負債の部</b>		
流動負債	7,531,631	7,062,053
固定負債	3,055,537	3,354,236
負債合計	10,587,168	10,416,289
<b>純資産の部</b>		
株主資本	21,633,529	21,000,460
資本金	4,475,000	4,475,000
資本剰余金	4,395,000	4,395,000
利益剰余金	13,430,128	12,796,717
自己株式	△ 666,599	△ 666,256
評価・換算差額等	307,513	14,841
純資産合計	21,941,042	21,015,302
負債・純資産合計	32,528,211	31,431,592

### 損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	平成25年 1月 1日から 平成25年12月31日まで	平成24年 1月 1日から 平成24年12月31日まで
売上高	31,673,032	30,931,880
売上原価	18,766,966	18,207,433
売上総利益	12,906,065	12,724,446
販売費及び一般管理費	11,870,499	11,810,235
営業利益	1,035,566	914,211
営業外収益	564,869	586,310
営業外費用	178,516	182,132
経常利益	1,421,918	1,318,388
特別利益	7,335	35,724
特別損失	16,462	128,609
税引前当期純利益	1,412,791	1,225,503
法人税、住民税及び事業税	485,343	448,172
法人税等調整額	99,409	121,446
当期純利益	828,038	655,884

## 会社の概要 (平成25年12月31日現在)

### ■ 会社の概要

社名	立川ブラインド工業株式会社
英文社名	TACHIKAWA CORPORATION
創業	昭和13年5月
設立	昭和22年10月
資本金	44億7,500万円
国土交通大臣許可	内装仕上工事業 (般-22) 第5037号 建具工事業 (般-22) 第5037号 機械器具設置工事業 (般-22) 第5037号 建築工事業 (特-22) 第5037号
上場取引所	東京証券取引所 市場第2部
証券コード	7989
本社所在地	東京都港区三田三丁目1番12号
電話番号	(03) 5484-6140
ホームページアドレス	http://www.blind.co.jp
従業員数	連結1,181名 単体772名 ※パート・契約社員等を除く

### ■ 営業品目

区分	品目の内容
ブラインド類	ベネシャン (横型) ブラインド、 パーティカル (縦型) ブラインド、 天窓用ブラインド、ロールスクリーン等
間仕切類	アコーディオン式間仕切、パネル式間仕切
その他	カーテンレール、製品取付、その他

### ■ 連結会社

国内	
富士変速機株式会社 岐阜県岐阜市中洲町18	タチカワトレーディング株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川機工株式会社 千葉県山武市松ヶ谷口2687	タチカワサービス株式会社 東京都港区三田3-1-12
立川装備株式会社 東京都渋谷区代々木2-16-4	
立川布帛工業株式会社 新潟県五泉市今泉709-1	
滋賀立川布帛工業株式会社 滋賀県愛知郡愛荘町東円堂923-1	立川窗飾工業 (上海) 有限公司 上海市嘉定区葉城路1630号

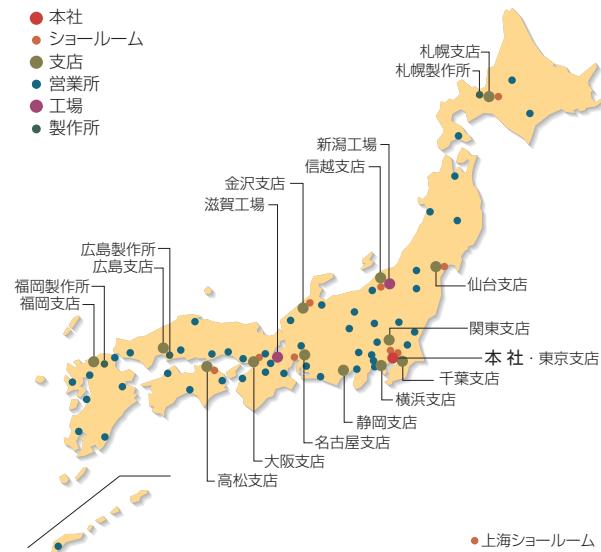
#### 海外

### ■ 取締役および監査役 (平成26年3月28日現在)

代表取締役社長	立川 光 威
取締役	竹中 伸 也
取締役	成瀬 義 弘
取締役	山本 浩 司
取締役	鈴木 博
取締役	佐藤 哲 也
取締役	金箱 聡
常勤監査役	河原 隆
※ 監査役	坪井 節 子
※ 監査役	高橋 勇 三

(注) ※印の各氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

### ■ 当社ネットワーク



## 株式情報 (平成25年12月31日現在)

### 株式の状況

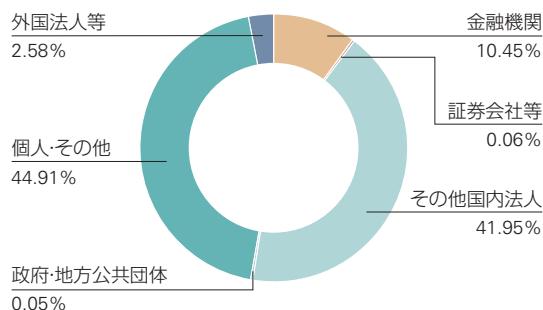
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	20,763,600株
株主数	5,993名

### 大株主および持株数(上位10名)

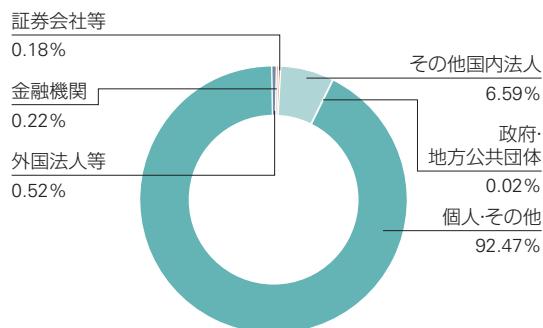
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
有限会社立川恒産	4,117	21.20
タチカワブラインド取引先持株会	2,101	10.82
更生保護法人立川更生保護財団	1,331	6.85
立川 溥	592	3.05
株式会社三菱東京UFJ銀行	553	2.85
タチカワ社員持株会	519	2.67
株式会社りそな銀行	460	2.37
立川 光威	453	2.34
三菱商事RtMジャパン株式会社	410	2.11
日本生命保険相互会社	394	2.03

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。  
 (注) 2. 当社は自己株式1,301千株を保有しておりますが、上記の表には記載していません。

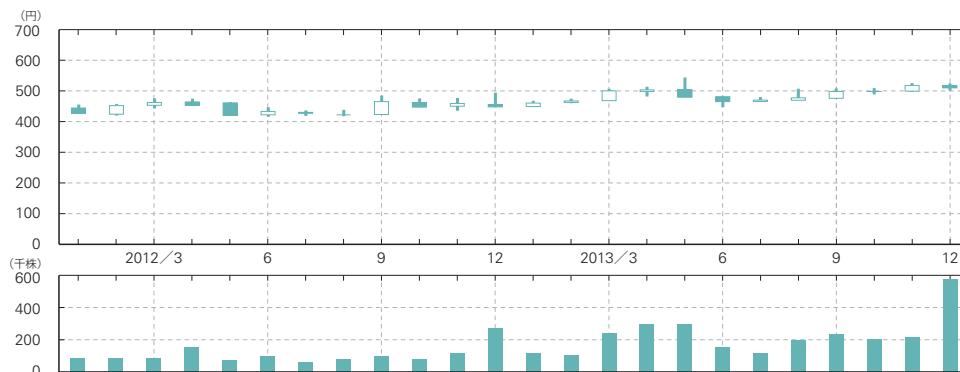
### 所有者別持株比率



### 所有者別株主比率



### 株価および出来高の推移



## 株式についてのご案内

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日
剰余金配当基準日	12月31日（期末配当） 6月30日（中間配当）
公告方法	電子公告によります。 公告掲載URL <a href="http://www.blind.co.jp/koukoku/">http://www.blind.co.jp/koukoku/</a> ※事故その他のやむを得ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 証券代行部
特別口座管理機関	日本証券代行株式会社
単元株式数	100株

当社ホームページでは決算短信などのIR情報や、当社事業や製品・サービスなどさまざまな情報を発信しております。

<http://www.blind.co.jp>



## 登録情報（ご住所、配当金振込先など）の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。  
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

## 配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。  
また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

## 未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行（株）証券代行部までお問い合わせ下さい。

## 単元未満株式（100株未満の株式）の買取・買増請求について

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。  
特別口座の株主さまは、特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。

## 特別口座から一般口座への株式振替のお願い

特別口座管理機関 日本証券代行（株）へお問い合わせ下さい。  
注）特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設（既に開設されている場合不要）し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

## 郵便物送付先・お問い合わせ先

## 株主名簿管理人

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711（フリーダイヤル）  
ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

## 特別口座管理機関

〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号  
日本証券代行株式会社 代理人部  
☎ 0120-707-843（フリーダイヤル）  
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

## 株主優待制度のご案内

[優待内容]クオカード(イメージ)



[贈呈基準]

所有株式数	保有期間	3年未満	3年以上
300株以上 500株未満		1,000円分	1,500円分
500株以上 1,000株未満		2,000円分	2,500円分
1,000株以上		3,000円分	4,000円分

平成23年12月期より、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、当社株式の魅力を高めることを目的として、株主優待制度を導入いたしました。